

取扱説明書

【お客様用】

ハマネツ Rest area ユニット

RU-RR1FL

車載休憩所 Refresh Room

このたびは、ハマネツ Rest area ユニットをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

(取扱説明書は、必ずお客様にお渡してください)

誤った使い方で生じる内容を次のように区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡または重傷を負う恐れがある」内容

 **注意** 「軽傷を負う、または物的損害を受ける恐れがある」内容

お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。

 してはいけないこと  しなければならないこと

本製品のご使用前にこの説明書および付属の説明書に記載されている内容をよく読み、正しく安全にご使用ください。

この取扱説明書は、いつでも見られる場所に必ず保管してください。

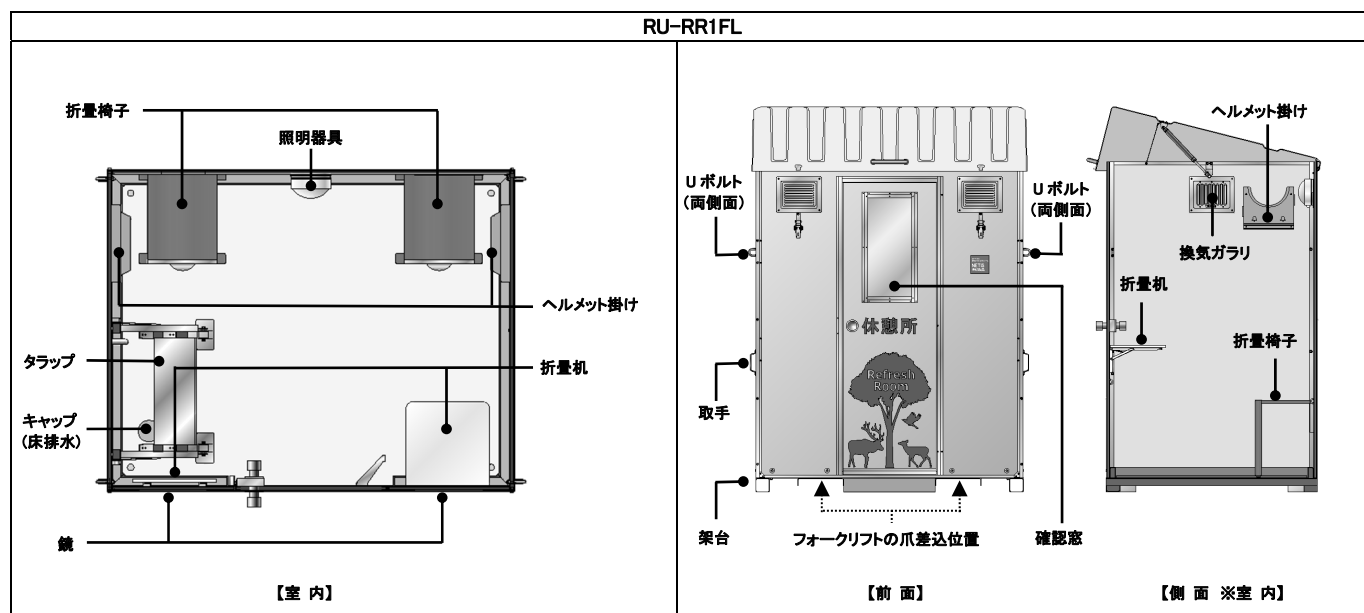
Hamanetsu

TRR-008

目次

1.各部名称	2
2.使用上の注意	2
3.使用方法	4
4.お手入れ方法	8
5.仕様	9
6.保証規定	9

1.各部名称



2.使用上の注意

下記の項目を怠ると傷害事故、器物破損の恐れがあります。

⚠ 警告 ①火災・感電・漏電による傷害事故・器物破損防止

⊘ 電気機器に水や殺虫剤等をかけないでください。

⚠ 警告 ②移動・輸送について

- ❗ トラックの荷台等への積み降ろしは有資格者がクレーン、フォークリフト、昇降装置等を使用して作業してください。その際、人を作業の周囲に立ち入らせないなど、周囲の安全確保を実施してください。
- ❗ トラックの荷台等への積み降ろしは休憩所の架台にあるフォークリフトの爪差込み位置に爪を合わせて差し込んでください。その際、休憩所が接触しないよう十分注意し、爪が奥まで確実に差し込まれていることをフォークリフトを降りて目視確認したうえで、積み降ろしを行ってください。
- ❗ 積み降ろしは平坦で安定した場所にて、強い衝撃を与えないようにゆっくりと作業を行ってください。
- ❗ 休憩所の破損を防ぐため、輸送の際には道路交通法を遵守してください。
- ❗ 輸送する際は必ず休憩所をトラックの荷台に固定(固縛)してください。
- ❗ 折畳椅子と折畳機は必ず折り畳み、ゴム紐で固定してください。
- ❗ 都度積載状況を確認し、休憩所や部品等が転倒、落下しないよう、必要な安全策を実施してください。
- ❗ ドアが閉まっていることを確認し、ドアが開かないよう、必要な安全策を実施してください。
- ❗ 部品やねじ等が緩んだり外れたりしていないことを確認してください。
- ❗ 移動時や輸送時には必ず屋根を閉め、屋根留金具(パチン錠)で屋根を固定してください。
- ⊘ 弊社が推奨するもの、方法以外で製品室内への同梱輸送をしないでください。

警告 ③設置・気象条件等による傷害事故・器物破損防止

- ❗ 休憩所は必ず軽トラックに積載し、水平で平らな場所に設置してください。
- ❗ 軽トラックに積載する際は、荷台の積載面の地上高さが 680mm 以下の車両を使用してください。
- ❗ 軽トラックに積載する際は、休憩所の入口が車両進行方向に向かって左側になるように積載してください。
- ❗ 設置、保管する際は、強風等によって移動したり転倒したりする恐れがあります。転倒防止策を施してください。
- ⊘ 危険が予想される場所(火気等)の近くには設置しないでください。また、火気を近づけないでください。
- ❗ 台風等気象条件が悪い場合は、気象条件に合わせた防護策を施してください。
- ❗ 積雪には対応しておりません。屋根等に雪が積もった場合は、速やかに雪下ろしを行ってください。
- ❗ 強風時、雨天時、視界不良時は設置作業を中止してください。

警告 ④吊り上げ作業による傷害事故・器物破損防止

- ❗ 必ず有資格者が行き、吊り上げに関わる法令・規則・安全に関わる作業指針等を遵守してください。
- ⊘ 休憩所内に人がいる、または固定されていない部品がある等「危険が想定される」状態での吊り上げ作業は、絶対に行わないでください。
- ❗ 吊り上げ前に、吊り具や周辺のパネル等に緩みや破損等の異常がないことを確認してください。
- ❗ 本体の両側面に取り付けられている U ボルトを使用して、必ず 4 点で均等な状態で吊り上げてください。
- ❗ 吊り上げる場合は、ワイヤーやスリング等が屋根に干渉し、傷つく可能性があります。必要に応じて吊り上げ治具の用意や養生を行い、ワイヤーやスリング等と屋根が干渉しないように吊り上げを行ってください。
- ⊘ 吊り上げ機能を有していない重機等は使用しないでください。
- ❗ ドアを閉め、屋根留金具(パチン錠)で屋根を固定していることを確認し、折畳椅子、折畳机は折り畳んだ状態にし、タラップは付属のベルトで指定の固定方法で固定した状態にて作業をしてください。
- ⊘ 積載型トラッククレーン等の急な動作や旋回により、吊り荷へ負荷や衝撃等を与えないでください。

警告 ⑤外壁面加熱による傷害事故防止

- ❗ 太陽熱により外壁面やドア外面、金属部分が高温となる場合があります。素肌での接触到に注意してください。

注意 ⑥その他傷害事故・器物破損防止

- ⊘ 室内、折畳椅子、折畳机等に物を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- ⊘ 折畳椅子や折畳机に水をかけないでください。
- ❗ 折畳椅子や折畳机が結露した際は、乾いた布などで拭き取ってください。
- ❗ 折畳椅子や折畳机を操作する際は、指や手を挟まないようにゆっくりと開閉してください。
- ⊘ 折畳椅子を物置にしないでください。※耐荷重 100kg
- ⊘ 折畳椅子の上に乗ったり、上がったりにしないでください。
- ⊘ ヘルメット掛けにヘルメット以外のものを掛けないでください。

- ⊘ ヘルメット掛けにマグネットが付属しております。時計や磁気カードなど磁気の影響の恐れがあるものを近づけないでください。またペースメーカーなど電子制御機器を装着されている場合は、近づかないでください。
- ⊘ 折畳机に耐荷重以上のものを置かないでください。※耐荷重 10kg
- ⊘ 鏡や確認窓の表面に傷を付けないでください。時間がたってから自然に割れることがあります。
- ❗ 使用前後にねじ類(ねじ、蝶ねじ、ボルト)を確認し、緩んでいる場合は増し締めを行ってください。
- ❗ 塩害や酸性雨、薬品等、使用環境によっては金属部品が短期間で腐食する場合があります。必要に応じてメンテナンスを実施してください。
- ❗ 強風時にドアを開閉する際、ドアの破損やケガをしないように注意してください。
- ❗ 休憩所を使用する際は、必ず付属のタラップを使用してください。
- ❗ 休憩所を使用する際は、屋根を開け、屋根前部に頭をぶつけないように注意して入退室してください。

3.使用方法

I 折畳椅子・折畳机について

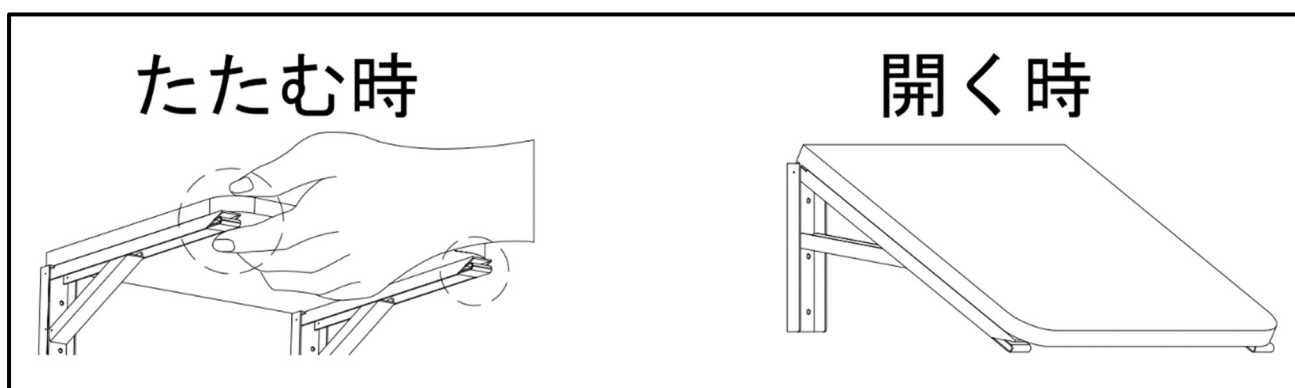
○ご使用方法

折畳椅子について

- ・折畳椅子の取っ手部分を手前に引くと、開閉できます。
- ・使用後は必ず折り畳み、ゴム紐で固定してください。
- ※勢いよく開閉すると床を傷つける危険性があるので、注意してください。

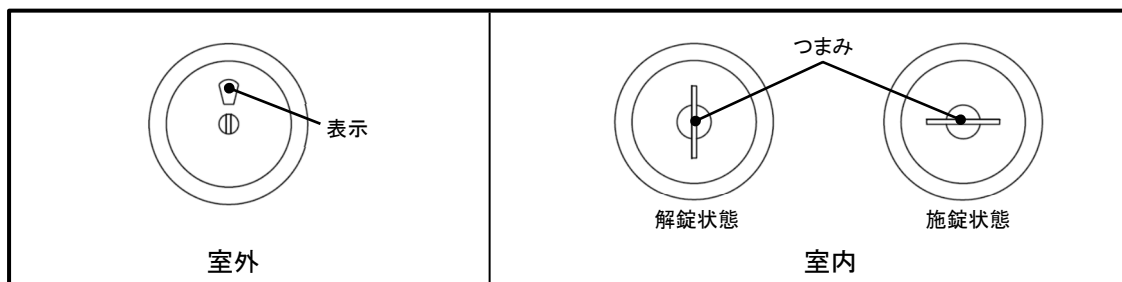
折畳机について

- ・天板を 90° 以上持ち上げると自動でストッパーがかかり、開閉できます。
- ・天板を少し持ち上げて、左右の金具の解除レバーを同時に押すと収納できます。
- ・使用後は必ず折り畳み、ゴム紐で固定してください。



Ⅱドアの使用について

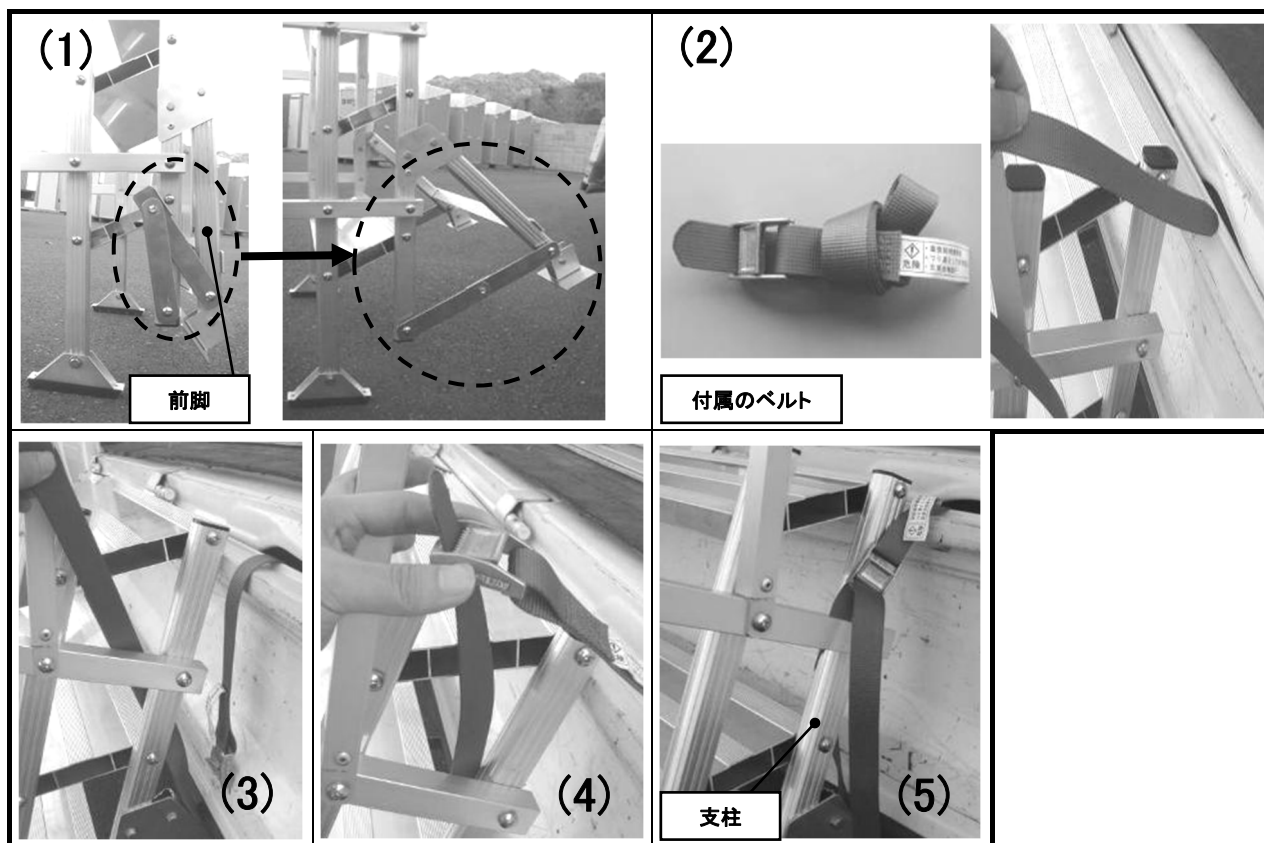
- ・ドアは内開きです。可動域を超えた無理な操作はしないでください。
 - ・室内側のつまみを回すことで、施錠(表示:赤)・解錠(表示:青)することができます。
- ※非常時はコイン等で室外から解錠が出来ます。



Ⅲタラップの使用について

使用時

- ・タラップは単体で自立する構造となっていますが、万一の転倒に備え、必ず下記作業を実施してください。
 - ※付属品のベルトは消耗品です。使用前に必ず点検を行い、傷等のあるものは廃棄・交換してください。
- (1)タラップ本体の前脚を引き出し、タラップを使用位置に配置してください。
 - (2)付属のベルトを使用してタラップのすぐ横のあおりと荷台の隙間からベルトを差し込んでください。
 - (3)あおりの下側からベルトを回し、ステップ最上段の下を内側から外側に通してください。
 - (4)バックル金具の下からベルトを通してください。
 - (5)ベルトを引き、支柱を巻き込んで締め上げてください。
 - (6)反対側の支柱も(2)～(5)の作業を実施してください。



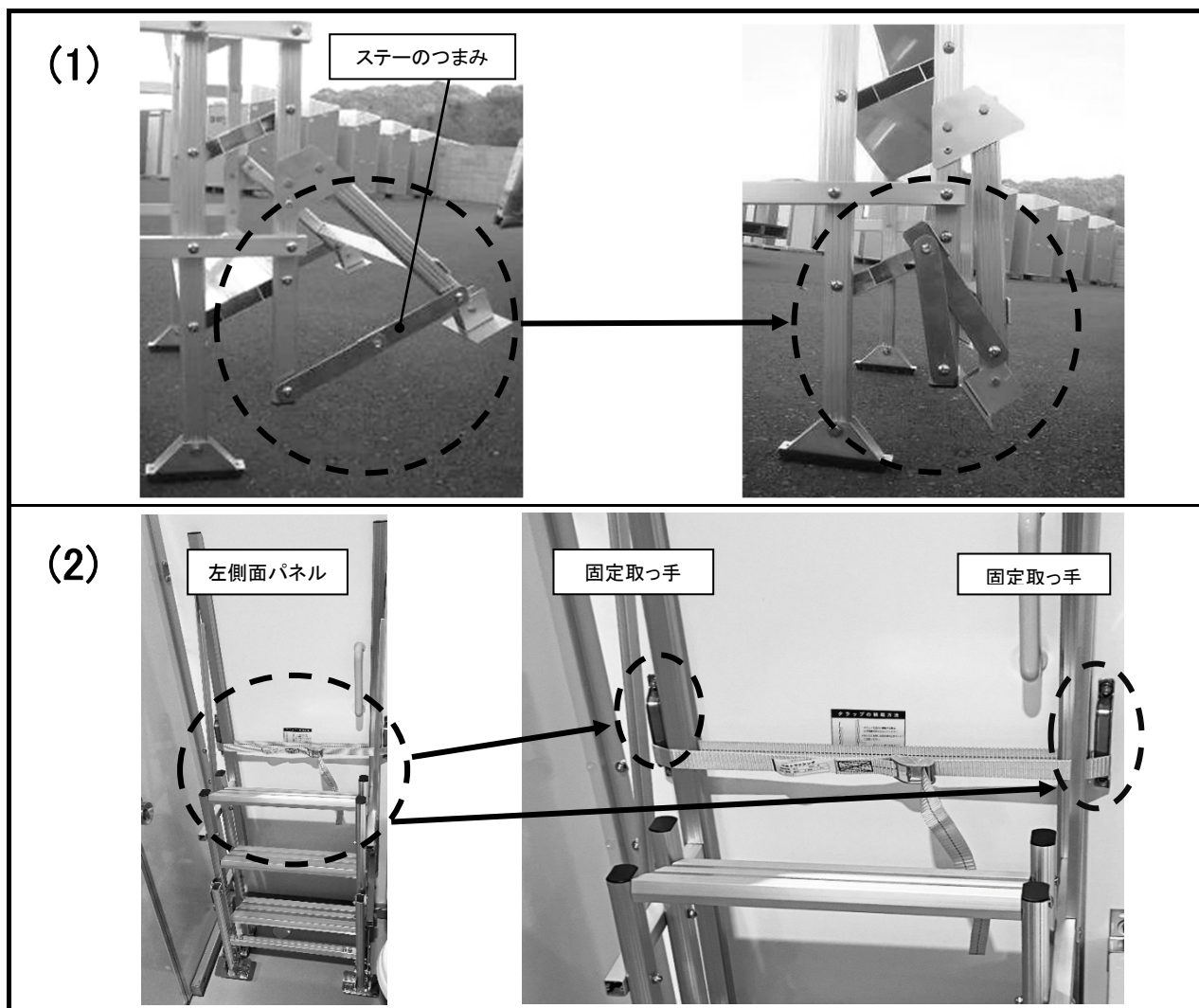
積載時

・タラップを積載する際は付属のベルトを使用し、下記作業を実施して休憩所室内の取っ手に左右両端を確実に固定してください。

※付属品のベルトは消耗品です。必ず使用前に点検を行い、傷等のあるものは廃棄・交換してください。

(1)タラップ本体のステーのつまみを引き上げ、前脚を折りたたんでください。その際、指や手を挟まないように注意してください。

(2)軽トラックに積載した休憩所の室内の左側面壁パネルに手摺りを当て付けてタラップを積載してください。固定取っ手に付属のベルトを通して左右同様に固定してください。



IV 屋根の開閉について

・屋根の開閉時は手を挟み込まないように注意してください。

・使用する際は、前面 2ヶ所パチン錠を開錠すると自動的に屋根が持ち上がります。

・使用する際は、必ず屋根を開け、屋根前部に頭をぶつけないように注意して入退室してください。

※設置条件等により、屋根が自動的に持ち上がらない場合があります。

その場合は、取っ手をもち屋根を軽く押し上げてください。

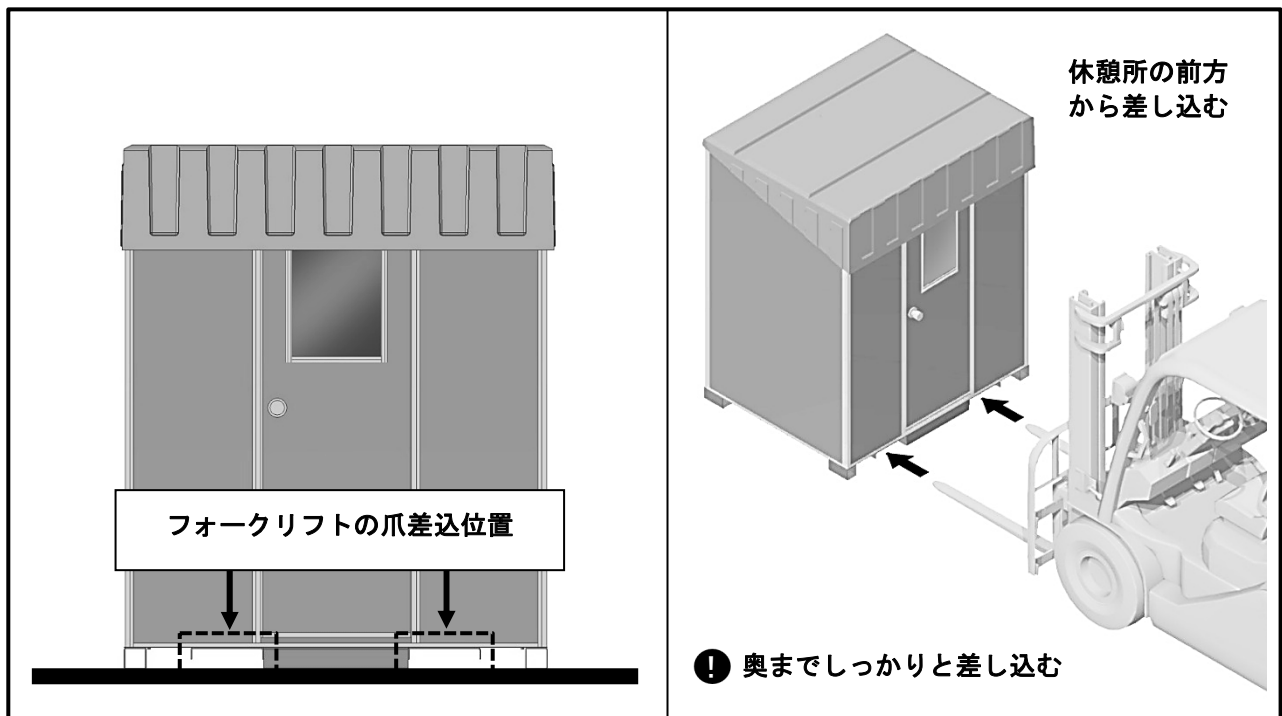
・強風時、走行時には、屋根正面中央の取っ手を持って屋根を下げ、パチン錠を施錠して屋根を固定してください。

Vフォークリフトでの積載について

※フォークリフトの爪の高さ(厚み)は 70mm 以下を使用してください。




爪の高さが 70mm 以上を使用する場合は傷や破損等が発生する恐れがあります。

- (1)休憩所に設けられたフォークリフトの爪差込位置に爪を合わせ前方から水平に差し込んでください。
- (2)休憩所への接触到注意しながら爪をゆっくりと奥まで差し込んでください。
確実に挿入されていることをフォークリフトから降りて目視で確認した後、爪を上昇させてください。
- (3)トラック荷台の高さよりわずかに高い位置に爪の高さを調整し、積載位置まで爪を低速で前進させてください。
- (4)積載位置にて爪をゆっくりと下降させトラックの荷台に載せてください。
- (5)周囲の安全を十分に確認し、爪を抜くためフォークリフトを後退させてください。
- (6)休憩所がトラック荷台上に傾き・ずれ・浮き等なく、積載されていることを目視で確認してください。



VI送風ダクトカバーについて(オプション)

○送風ダクトカバー各部名称

名称	給気口	キャップ(給気口用)	接続フード
外観			
材質	PP	PP	ターポリン

○スポットクーラーとの接続方法

(1)室内側から給気口のキャップ(ふた)を回して手前に引き、取り外します。

(2)接続フードの面ファスナー側を室内から給気口に差し込み、室外側へ引き出します。

接続フードのもう片側にはワイヤーが縫い込まれていますので、フードが通り抜けることはありません。

(3)接続フードへスポットクーラーの冷風ダクトを挿入し、面ファスナーで固定します。

以上でスポットクーラーへの接続は完了となります。

スポットクーラーを取り外す際は、接続とは逆の手順で取り外してください。

※使用後は必ずキャップを取り付けてください。



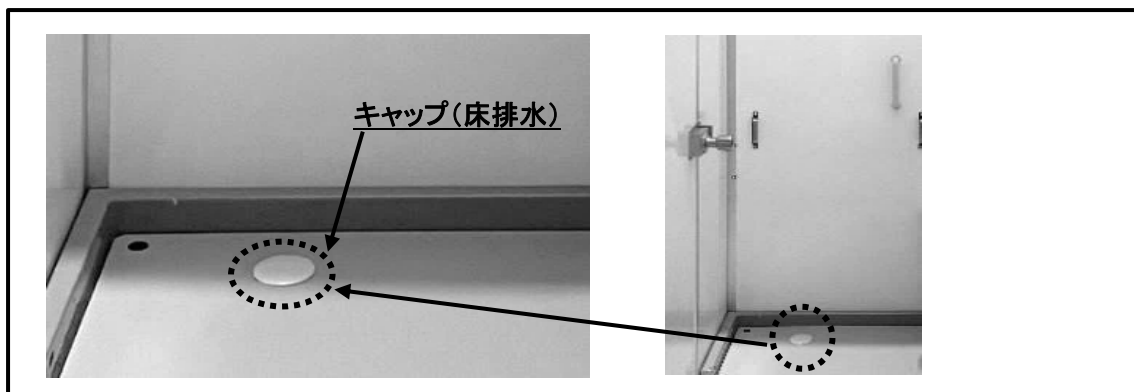
Ⅶその他

- ・強い風雨雪ではドアの隙間等から室内に雨雪が入る恐れがあります。折畳椅子や折畳机等が濡れないように保護してください。
- ・「照明器具(乾電池式)」、「折畳椅子」、「折畳机」をご使用の際には別途付属の取扱説明書を必ずお読みください。
※電池は別売りとなっております。

4.お手入れ方法

- ・快適にご使用いただくために、定期的に清掃してください。
- ・清掃は柔らかい布やスポンジ等を使用してください。研磨剤や硬いブラシは使用しないでください。
- ・清掃する際は、中性洗剤にて洗浄後、洗剤が残らないように水拭きしてください。酸性洗剤、アルカリ性洗剤、重曹、ベンジン、シンナー、アルコール等は使用しないでください。
- ・休憩所外側を洗う際は、室内へ水が入らないように注意してください。
- ・室内を清掃する際は、照明器具等の電気機器及び折畳椅子、折畳机が濡れないように注意してください。

・室内に汚れや水分が溜まった場合はフロアにあるキャップ(床排水)を外して室外に排出してください。



5.仕様

※下記は標準装備になります。また、仕様により装備が異なります。

仕様	RU-RR1FL	
最大外観寸法:幅×奥行×高 (mm)	屋根閉時: 1,539 × 1,246 × 1,817	屋根開時: 1,539 × 1,246 × 2,098
室内寸法:幅×奥行×高 (mm)	1,430 × 1,118 × 1,916 ※屋根開時の実使用有効高さ	
重量(kg)	約 151	

	部位	材質	備考
本体	屋根	FRP	採光仕様
	前面、側面、後面、ドア	アルミ、発泡樹脂、FRP	
	フロアー	FRP	
	ヘルメット掛け	樹脂	
	折畳椅子	天然木、アルミ	
	折畳机(金具)	鋼板	
	折畳机(天板)	樹脂	
	確認窓	アクリル、アルミ	W240 × H540
	鏡	アクリル	W300 × H400

- ・製品の特性上、ご納品後も各部材は収縮等が発生いたします。また、製品出荷時点においても季節的な要因により全体の寸法、部材の寸法が変動し、勘合部に隙間のバラツキが発生する可能性があります。
- ・本製品を廃棄する際は、法律や市区町村の条例に定める廃棄方法に従ってください。

6.保証規定

1.保証内容

取扱説明書、施工説明書に従って使用者が通常使用したにも関わらず、製造上の責任による使用上支障をきたす不具合があった場合は、本品質保証規定に従って無償修理をいたします。ただし製品個別に本書と異なる定めがある部分については、個別の定めが優先して適用されるものとします。

2.保証期間

お買い上げ日より1年間

3.免責事項

- ・本来の使用目的以外の使用や使用上の誤り、法令等に違反した使用に起因する不具合
- ・天災その他不可抗力(火災、暴風雨、水害、地震、落雷、雪害、噴火、公害、異常電圧等)に起因する不具合
- ・使用者が構造、機能を変更または改造したことに起因する不具合
- ・使用者が適切な維持管理を行わなかったことに起因する不具合
- ・強度基準を超えた条件下での使用に起因する不具合
- ・設置や保管場所周辺の自然環境や使用環境などに起因する以下を含む不具合
 - ▶海岸付近による塩害や融雪剤等による塩害、温泉地等での腐蝕性ガス、酸性雨等による腐蝕
 - ▶大気中の煤塵や砂塵・金属粉や周辺工業活動等に伴う腐蝕性ガス等による腐蝕
 - ▶動植物の影響や薬品付着、周辺で発生する振動等による損傷
 - ▶凍結による破損
- ・強い衝撃や転倒、落下、無理な動作による不具合
- ・暴動、犯罪など不当な行為や破壊行為による不具合
- ・経年に伴うメッキや塗装の剥離、キズ、摩耗に起因するサビ腐蝕等の不具合
- ・経年に伴う塗装劣化や表面の色あせ等の外観上の変化
- ・軟弱地盤や強風地域など設置個所の条件に適した基礎施工や固定が行われなかったことによる不具合
- ・機能上で支障のない音、揺れ、臭い、硬軟など感覚的な現象
- ・付帯する設置工事、水道工事、電気工事など製品本体以外に起因する不具合
- ・当社が製造および施工していない建造物および設備等に起因する不具合
- ・電球、乾電池、パッキン類、洗浄剤等の消耗品
- ・製品の故障に起因する機械、設備、器具の損傷や機会損失、逸失利益などの二次的損害
- ・納品までの輸送などの取扱い上で致しかたなく発生する軽微なキズなど製品特性に起因する現象

4.無償修理の依頼方法

- ・無償修理を依頼される場合は、保証書をご提示の上、お買い上げいただきました販売店または工事店にご依頼ください。
 - ・保証書のご提示がない場合(※)や保証書の内容に書き換えがある場合は無償修理をお受けできません。
- ※.保証書がない場合でも購入履歴が当社で確認できる場合は無償修理の受付をさせていただきます。

5.その他

- ・本品質保証規定および保証書は日本国内においてのみ有効です。海外に持ち出された場合はその時点で保証対象外となります。
- ・保証書は本品質保証規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従って、保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ・保証書にご記入いただく住所などの情報は保証期間内およびその後のサービス活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

- 製品の仕様は予告なく変更する場合がございます。
- 本説明書を紛失・破損された場合は、弊社までご連絡ください。
直ちにお送りいたします。万一の紛失に備え、下記連絡先を
あらかじめ控えておいてください。
- その他ご不明な点等ございましたら、下記の弊社窓口までお問い合わせください。

株式会社 ハマネツ カスタマーセンター

〒141-0032 東京都品川区大崎 1-6-4 新大崎勧業ビルディング 4F
TEL:03-4329-1000 FAX:03-4329-1012

Hamanetsu
<https://www.hamanetsu.co.jp/>